

平成 26 年

田畠売買価格等に関する調査結果

平成 27 年 3 月

島根県農業会議

## は し が き

この調査は、全国農業会議所が作成した実施要領並びに調査票に基づき、本会が市町村農業委員会の協力を得て、昭和31年以来、毎年継続して実施している「田畠売買価格等に関する調査」の平成26年の結果をとりまとめたものです。

この調査結果は農業施策の企画・推進をはじめ、農業関係における基本統計資料の一つとして、様々な機関・団体等で活用されております。

さらに、農地法が改正され農地が借りやすくなり、農地の取得も増えてくることが考えられ、この調査に対する期待はさらに高くなりました。

終わりに、本調査実施にあたり、市町村農業委員会のご協力に対して厚くお礼申し上げます。

平成27年3月

島根県農業会議

## 目 次

### は し が き

ま と め ----- 1

### I. 調査の目的

1. 調査の目的 -----	3
2. 調査の方法 -----	3
3. 調査対象市町村と調査地区 -----	3
4. 調査対象市町村および旧市町村の分類 -----	3
5. 調査対象農地 -----	3
6. 調査項目 -----	3
7. 売買価格のとり方 -----	4
8. 調査時点と調査期間 -----	4

### II. 地域区分・集計地区数・表示

1. 地域区分 -----	5
2. 集計地区数 -----	5
3. 調査結果の表示 -----	5

### III. 調査結果の概要

1. 農地価格の動向 -----	6
2. 「上昇」及び「横ばい」「下降の理由」 -----	7
3. 耕作目的の田畠売買価格 -----	8
4. 使用目的変更（転用）田畠売買価格 -----	13
5. 樹園地売買価格 -----	16

### IV. 市町村別調査結果

1. 都市計画法による市街化区域・市街化調整区域の線引き指定が行われて いる市町村の耕作目的の田畠売買価格一覧表（B票） -----	17
2. 都市計画法による市街化区域・市街化調整区域の線引き指定が行われて いる市町村の使用目的変更価格一覧表（B票） -----	21
3. 都市計画法による市街化区域・市街化調整区域の線引き指定が行われて いない市町村一覧表（A票） -----	25

## ま　と　め

### 1. 農地価格の動向（前年対比）（表III-1参照）

- 都計法適用市町村では、田が上昇 0%、横ばい 48.9%、下降 0%。畠が上昇 0%、横ばい 48.9%、下降 0%となった。
- 都計法適用外市町村では、田が上昇 1.5%、横ばい 89.2%、下降 6.4%。畠が上昇 2.0%、横ばい 91.2%、下降 5.9%となった。

### 2. 「上昇」「横ばい」「下降」の理由（表III-2・3参照）

#### 【「上昇」の理由と割合】

- 都計法適用外市町村
  - (田) 「農業経営の規模拡大意欲が強いため」が 2 地区 (66.7%)、「農業収益が増加・安定しているため」が 1 地区 (33.3%) の順で多かった。
  - (畠) 「農業経営の規模拡大意欲が強いため」「農地は売らないものという意識が強く売りに出される農地が少ないため」がそれぞれ 1 地区 (50.5%) だった。

#### 【「横ばい」「下降」の理由と割合】

- 都計法適用市町村
  - (田) 「農地の買い手が少ないまたは買い控えのため」が 15 地区 (65.2%)、「全体として農業の生産意欲が減退しているため」が 8 地区 (34.8%) であった。
  - (畠) 「農地の買い手が少ないまたは買い控えのため」が 15 地区 (65.2%)、「全体として農業の生産意欲が減退しているため」が 8 地区 (34.8%) であった。
- 都計法適用外市町村
  - (田) 「全体として農業の生産意欲が減退しているため」が 82 地区 (42.1%)、「米価など農産物価格が低い（不安定）」が 49 地区 (25.1%) の順で多かった。
  - (畠) 「全体として農業の生産意欲が減退しているため」が 89 地区 (44.9%)、「米価など農産物価格が低い（不安定）」が 32 地区 (16.2%)、「農地の買い手が少ないまたは買い控えのため」が 25 地区 (12.6%) の順で多かった。

### 3. 耕作目的の田畠売買価格（表III-4・5参照）

#### 【都計法適用市町村の平均売買価格と前年対比】

- 農用地区域内の中田平均価格は「市街化調整区域」が 89 万円で 2.3% 下降、「その他の区域」が 65 万 1 千円で 0.2% 下降した。中畠平均価格は「市街化調整区域」が 61 万 5 千円で 1.8% 下降、「その他の区域」は 44 万 1 千円で 1.6% 下降した。固定資産税評価額は「市街化調整区域」では中田で同額、中畠で 1.5% 下降、「その他の区域」中田、中畠とも同額だった。
- 農用地区域外の中田平均価格は「市街化調整区域」が 92 万 7 千円で 11.5% 下降、「その他の区域」は 53 万 5 千円で 2.4% 下降した。中畠平均価格は「市街化調

整区域」が 69 万円で 2.3% 下降、「その他の区域」は 31 万 9 千円で 5.1% 下降した。固定資産税評価額は「市街化調整区域」中田は同額、中畠で 6.8% 下降、「その他の区域」中田、中畠とも同額だった。

- 市街化区域の中田平均価格は、831 万 3 千円で 6.1% 下降、中畠平均価格は 756 万 3 千円で 7.91% 下降した。固定資産税評価額は中田で 5.8%、中畠で 7.3% 下降した。

#### 【都計法適用外市町村の平均売買価格と前年対比】

- 農用地区域内の中田平均価格は 59 万 8 千円で 0.7% 下降、中畠平均価格は 41 万 5 千円で 0.1% 下降した。
- 農用地区域外の中田平均価格は 51 万 8 千円で 0.6% 下降、中畠平均価格は 37 万 7 千円で 同額だった。

### 4. 使用目的変更（転用）田畠売買価格（表IV-1 参照）

#### 【都計法適用市町村の平均売買価格の前年対比】

- 市街化区域「住宅用」は田、畠とも 0.6% 上昇した。「商業・工場用」は田、畠とも 2.6% 上昇した。「国県道・高速道・鉄道用」は田、畠とも 同額だった。
- 市街化調整区域「住宅用」は田で 0.6%、畠で 0.1% 下降した。「商業・工場用」は田、畠とも 5.9% 上昇した。「国県道・高速道・鉄道用」は田、畠とも 同額だった。
- その他の地域「住宅用」は田で 3.8%、畠で 4.7% 下降した。「商業・工場用」は田で 7.7%、畠で 9.4% 下降した。「国県道・高速道・鉄道用」は田、畠とも 同額だった。

#### 【都計法適用外市町村の平均売買価格の前年対比】

- 「住宅用」は田で 0.5%、畠は 1.7% 上昇した。「商業・工場用」は田で 22.6%、畠では 26.5% 上昇した。「国県道・高速道・鉄道用」は田、畠とも 同額だった。「公共施設用」は田は 28.0%、畠は 0.4% 下降した。

### 5. 樹園地売買価格（表V-1 参照）

- 樹園地価格は都計法適用外市町村のみ柑橘類（温州ミカン）で 1 件、その他については「梅」で 1 件あった。

# I 調査の実施要領

## 1. 調査の目的

県内 19 市町村における田畠売買価格等の動向について把握し、農業政策の立案や推進の資料とすることを目的とする。

## 2. 調査の方法

全国農業会議所が調査票を作成し、県農業会議の指導のもとに、市町村農業委員会が調査を行った。

## 3. 調査対象市町村と調査地区

調査対象は、県内全市町村とし、調査地区は昭和 26 年 1 月 1 日当時の全旧市町村を調査対象地区とした。

また、合併していない市町村はそのまま調査地区とした。

## 4. 調査対象市町村および旧市町村の分類

(1) 都市計画法による線引きの有無による分類

(2) 都市計画法による線引きが行われていない旧市町村は A 票、行われている旧市町村は B 票を用いて調査を実施した。(調査票は、この冊子の末尾に掲載)

(3) 旧市町村ごとに農振法による農用地区域の設定状況、都市計画法による市街化区域、市街化調整区域の状況、これらにより分類を行った。

## 5. 調査対象農地

(1) 調査対象農地は、調査地旧市町村内の「中田」と「中畠」とした。

(2) 樹園地も調査対象とした。

## 6. 調査項目

調査地区旧市町村ごとに次の項目を調査した。

(1) 農振法および都市計画法による区分

(2) 耕作目的田畠売買価格

- (3) 農用地区域内の田・畠価格の上昇・横ばい・下降傾向とその理由
- (4) 使用目的変更の田畠売買価格（転用価格）
- (5) 樹園地価格

## 7. 売買価格のとり方

調査地区の田畠売買価格の把握は、次のように行った。

- (1) 田畠売買価格は、実際に取引された売買価格そのものを記入するのではなく、調査時点で旧市町村の「調査地区」において、売り手・買い手双方が妥当と見て実際に取り引きされるであろう中田、中畠の価格とした。
- (2) 売買価格の把握にあたっては、調査時点にできるだけ近い時点の売買実例価格や地域での呼び値、農業委員など農地に精通した方の意見を参考にし、できるだけ主観を避けて算出した。
- (3) 実際に取り引きされるであろう価格を調査することであるから、旧市町村もしくは調査地区で売買実例がない場合でも、上記の方法に従い記入した。

## 8. 調査時点と調査期間

平成26年5月1日を調査時点とし、この時点で実際に取引されるであろう価格を調査記入した。

## II 地域区分・集計地区数・表示

### 1. 地域区分

- (1) 前項実施要領4のとおり、地域区分は「都市計画法による市街化区域、市街化調整区域の線引き指定が行われている市町村」(以下、都計法適用市町村と略す)と「都市計画法による線引き指定が行われていない市町村」(以下、都計法適用外市町村)の2区分に大別した。
- (2) 都計法適用市町村においては、「市街化区域」「市街化調整区域」「その他の区域」に区分、「市街化調整区域」と「その他の区域」については農振法の区分により「農用地区域内」と「農用地区域外」に区分した。
- (3) 都計法適用外市町村においては、農振法の区分により「農用地区域内」と「農用地区域外」に区分した。

表II-1

都 計 法 に よ る 区 分		農振法による区分
都計法適用市町村 (集計数3市町、47地区)	市街化区域	・ 一
	市街化調整区域	農用地区域内
		農用地区域外
	その他の区域	農用地区域内 農用地区域外
都計法適用外市町村 (集計数16市町村、204旧市町村地区)		農用地区域内
		農用地区域外

### 2. 集計地区数

- (1) 本調査は、県内19市町村(251旧市町村地区)を対象に実施したところ、全市町村から回答があり、集計に採用した。
- (2) 集計は、表II-1に基づいて「都計法適用市町村(47地区)」と「都計法適用外市町村(204地区)」の2地域に区分し、集計を行った。

### 3. 調査結果の表示

- (1) 売買価格の金額は、それぞれの項目における記入価格の単純算術平均額である。
- (2) 金額の表示は、耕作目的の田畠売買価格(10アール当たり千円)で、使用目的変更(転用)の価格は、(3.3平方メートル当たり円)で示し、それ以下は四捨五入をした。
- (3) 調査対象旧市町村(251地区)別の農地価格の動向、固定資産税評価額耕作目的を使用目的変更(転用)による用途別売買価格を一覧表として掲載した。
- (4) 調査結果は、調査時の平成26年5月1日現在の19市町村に区分した。

### III 調査結果の概要

#### 1. 農地価格の動向

都計法による線引き指定が行われている市町村の市街化調整区域内の農用地区域内と、指定が行われていない市町村における農用地区域内の中田・中畑・自作地売買価格が前年と比べ、どのように変化したのかを「上昇」及び「横ばい」「下降」を使って示したのが表III-1である。

表III-1 農地価格の動向

区分	年次	動向	田畠別					畠				
			上昇	横ばい	下降	無記入	合計	上昇	横ばい	下降	無記入	合計
都市計画法による線引き指定が行われている市町村	平成25年	地区数	0 地区	17	6	24	47	0	21	2	24	47
		構成比	0 %	36.2	12.8	51.1	100	0	44.7	4.3	51.1	100
	平成26年	地区数	0 地区	23	0	24	47	0	23	0	24	47
		構成比	0 %	48.9	0	51.1	100	0	48.9	0	51.1	100
同上指定が行われていない市町村	平成25年	地区数	7 地区	175	16	6	204	5	181	14	4	204
		構成比	3.4 %	85.8	7.8	2.9	100	2.5	88.7	6.9	2.0	100
	平成26年	地区数	3 地区	182	13	6	204	2	186	12	4	204
		構成比	1.5 %	89.2	6.4	2.9	100	1.0	91.2	5.9	2.0	100
合計	平成25年	地区数	7 地区	192	22	30	251	5	202	16	28	251
		構成比	2.8 %	76.5	8.8	12.0	100	2.0	80.5	6.4	11.2	100
	平成26年	地区数	3 地区	205	13	30	251	2	209	12	28	251
		構成比	1.2 %	81.7	5.2	12.0	100	0.8	83.3	4.8	11.2	100

## 2. 「上昇」及び「横ばい」「下降」の理由

(1) 農地価格の動向(表III-1)についての理由が表III-2、III-3である。

(2) 表III-2は「上昇」の理由を答えた7地区(田)、5地区(畠)について示している。

(3) 表III-3は「横ばい」「下降」の理由を答えた218地区(田)、219地区(畠)について示している。

表III-2 上昇の理由

理由		1. 農業収益が増加・安定しているため	2. 農業経営の規模拡大意欲が強いため	3. 圃場整備・土地改良事業等が行われたため	4. 農用地区域の周辺で宅地化が進行した影響	5. 他の地区からの代替地取得が多かったため	6. 工業用地等のための民間企業による買収の影響	7. 道路・鉄道等公共買収の影響	8. 農外資本による土地投機が行われたため	9. 農地は売らないものという意識が強く、売りに出される農地が少なかったため	10. 農地価格は上昇するものという意識が強く、前年より高い価格で売買されたため	11. その他	無記入	合計
区分														
都 市 計 画 法 の 線 引 き 指 定 市 町 村	田	地区数												
	田	構成比	%											
	畠	地区数												
	畠	構成比	%											
同上以外の市町村	田	地区数	1	2										3
	田	構成比	33.3 %	66.7										100.0
	畠	地区数		1							1			2
	畠	構成比	%	50.0							50.0			100.0
合 計	田	地区数	1	2										3
	田	構成比	33.3 %	66.7										100.0
	畠	地区数		1							1			2
	畠	構成比	%	50.0							50.0			100.0

表III-3 横ばい・下降の理由

理由		1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.	9.	10.	11.	12.	合計
区分		全体として農業の生産意欲が減退しているため	米価など農産物価格が低い(不安定な)ため	緊急生産調整推進対策のため	兼業化の進行による労働力不足のため	過疎化が進行しているため	農業後継者がいないため	農地価格が農業収益等で買える限界まで達したため	農地の買い手が少ないまたは買い控えのため	あつせん事業等、農業委員会活動による	負債整理のため農地売却が多いため	土地投機や開発、宅地化、代替地取得等がおさまたたため	その他	
都市計画法の 線引き指定市町村	田	地区数	8							15				23
		構成比	34.8 %							65.2				100.0
	畠	地区数	8							15				23
		構成比	34.8 %							65.2				100.0
同上以外の市町村	田	地区数	82	49	4	9	9	16	1	16	3	1		5 195
		構成比	42.1 %	25.1	2.1	4.6	4.6	8.2	0.5	8.2	1.5	0.5		2.6 100.0
	畠	地区数	89	32	2	8	16	17	2	25	1			6 198
		構成比	44.9 %	16.2	1.0	4.0	8.1	8.6	1.0	12.6	0.5			3.0 100.0
合計	田	地区数	90	49	4	9	9	16	1	31	3	1		5 218
		構成比	41.3 %	22.5	1.8	4.1	4.1	7.3	0.5	14.2	1.4	0.5		2.3 100.0
	畠	地区数	97	32	2	8	16	17	2	40	1			6 221
		構成比	43.9 %	14.5	0.9	3.6	7.2	7.7	0.9	18.1	0.5			2.7 100.0

### 3. 耕作目的の田畠売買価格

- (1) 耕作目的の田畠売買価格は自作地を売る場合、都計法適用地域（2市、1町）と同法適用外地域（2市1町を除く16市町村）別に示したのが表III-4、表III-5である。
- (2) 区域別の年別平均価格を示したのが表III-6、表III-7である。

表III-4 都市計画法による線引き指定が行われている市町村の平均売買価格

(10a当たり、単位千円)

調査価格		田（中田）			畠（中畠）				
区分		固定資産税評価額	価 格	固定資産税評価額対比	固定資産税評価額	価 格	固定資産税評価額対比		
農用地区域内	調整区域 市街化	平成25年	115 (23)	911 (23)	7.9	65 (22)	626 (23)	9.6	
		26年	115 (23)	890 (23)	7.7	64 (23)	615 (23)	9.6	
		前 年 対 比 %	100.0	97.7		98.5	98.2		
	その他の区域	平成25年	100 (29)	652 (29)	6.5	48 (28)	448 (29)	9.3	
		26年	100 (29)	651 (29)	6.5	48 (29)	441 (29)	9.2	
		前 年 対 比 %	100.0	99.8		100.0	98.4		
農用地区域外	調整区域 市街化	平成25年	120 (15)	1,047 (15)	8.7	74 (14)	706 (15)	9.5	
		26年	120 (15)	927 (15)	7.7	69 (15)	690 (15)	10.0	
		前 年 対 比 %	100.0	88.5		93.2	97.7		
	その他の区域	平成25年	95 (26)	548 (26)	5.8	47 (26)	336 (27)	7.1	
		26年	95 (26)	535 (26)	5.6	47 (27)	319 (27)	6.8	
		前 年 対 比 %	100.0	97.6		100.0	94.9		
市街化区域		平成25年	13,073 (12)	8,857 (7)	0.7	13,192 (11)	8,214 (7)	0.6	
		26年	12,321 (8)	8,313 (8)	0.7	12,224 (8)	7,563 (8)	0.6	
		前 年 対 比 %	94.2	93.9		92.7	92.1		

(注) : ( )内の数字は、その項目の記入地区数

表III-5 都市計画法による線引き指定が~~行われていない~~市町村の平均売買価格

(10a当たり、単位千円)

調査価格			田			畠		
区分			固定資産税評価額	価 格	固定資産税評価額対比	固定資産税評価額	価 格	固定資産税評価額対比
農用地区域内	中田畠	平成25年	81 (191)	602 (198)	7.4	31 (193)	419 (200)	13.5
		26年	81 (191)	598 (198)	7.4	31 (193)	415 (200)	13.4
		前 年 対比%	100.0	99.3		100.0	99.0	
農用地区域外	中田畠	平成25年	73 (154)	521 (153)	7.1	30 (157)	377 (156)	12.6
		26年	72 (152)	518 (152)	7.2	29 (155)	377 (155)	13.0
		前 年 対比%	98.6	99.4		96.7	100.0	

(注) : ( )内数字は、その項目の記入地区数

表III-6 市町村の平均売買価格の年次別推移（自家地売買価格・中田）

(1.0を当たり、単位千円・指数 1元年=100)

区分	年次別		平成																										
	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26			
市街化調整区域	価格	3,129	2,042	2,045	2,040	1,951	1,897	1,911	1,854	1,848	1,848	1,800	1,789	2,064	2,662	1,759	1,726	1,739	1,604	1,524	1,198	1,124	977	911	890				
その他の区域	指数	100.0	65.5	65.4	65.2	62.4	60.6	61.1	59.3	59.1	59.1	59.1	57.5	57.2	66.0	85.1	56.2	55.2	55.6	51.3	48.7	38.3	35.9	31.2	29.1	28.4			
都市計画区域による他の区域	価格	1,438	1,438	1,438	1,438	1,438	1,438	1,438	1,438	1,438	1,438	1,438	1,438	1,438	1,438	1,438	1,456	1,545	1,371	1,450	989	989	931	924	873	844	768		
その他の区域	指数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	107.4	107.4	107.4	107.4	105.3	100.8	68.8	68.8	64.7	64.3	60.7		
市街化調整区域	価格	4,195	2,173	2,177	2,171	2,107	2,107	3,108	2,947	1,950	2,000	1,936	2,006	2,020	2,023	2,050	1,963	1,963	1,963	1,950	1,940	1,747	1,747	1,340	1,233	1,113	1,047	927	
その他の区域	指数	100.0	61.8	61.9	61.8	50.2	74.1	70.3	46.5	47.7	46.2	47.8	45.2	48.2	48.2	48.2	46.8	46.8	46.8	46.8	46.5	46.2	41.6	41.6	31.9	29.4	26.5	25.0	22.1
市街化調整区域外	価格	1515	1,515	1,515	1,515	1,372	1,372	1,372	1,372	1,372	1,372	1,372	1,372	1,372	1,372	1,372	1,457	1,386	1,386	1,373	1,373	1,375	548	983	779	747	713	707	680
その他の区域	指数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	90.6	90.6	90.6	90.6	90.6	90.6	90.6	90.6	90.6	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	49.3	49.3	47.1	47.1	44.9	44.1	37.7
市街化調整区域外の市町村	価格	8,946	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200	3,183	3,183	3,183	3,183	3,183	3,229	3,229	3,229	3,229	3,267	3,243	3,243	3,243	3,243	3,243	3,243	3,243	3,243	3,243	3,243	3,243	
市街化調整区域外の市町村	指数	100.0	35.8	35.8	35.8	35.8	35.8	35.8	35.8	35.8	35.8	35.8	36.1	36.1	36.1	36.1	36.1	36.1	36.1	36.1	36.1	36.3	36.3	36.3	36.3	36.3	36.3	36.3	
農業用地区域	価格	744	744	744	781	724	726	762	779	776	772	714	762	699	725	716	716	696	696	678	674	667	660	647	669	710	602	598	
農業用地区域外の市町村	指数	100.0	100.0	100.0	105.0	97.3	97.6	102.4	104.7	104.3	103.8	96.0	102.4	94.0	97.4	96.2	96.2	93.5	93.5	91.1	90.6	89.7	89.7	87.0	89.9	95.4	80.9	80.4	
農業用地区域外の市町村	価格	740	742	701	680	664	650	648	644	644	639	670	622	617	608	618	608	605	615	605	599	587	590	646	733	521	518		
農業用地区域外の市町村	指数	100.0	100.3	94.7	91.9	89.7	87.8	87.6	87.0	87.0	87.0	87.0	86.4	90.5	84.1	83.4	82.2	83.5	82.2	81.8	81.8	81.1	81.8	80.9	80.9	79.7	99.1	70.4	70.0

表Ⅲ-7 市町村の平均売買価格の年次別推移（自家地売買価格・中畠）

		平成												(10a当たり、単位千円・指数 H元年=100)																	
区分		年次別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26			
市街化区域	市価格	1,347	1,392	1,283	1,359	1,253	1,275	1,253	1,218	1,210	1,210	1,179	1,166	1,183	1,183	1,185	1,180	1,154	1,098	935	870	639	626	615							
その他の区域	市価格	100.0	70.0	69.5	73.6	67.8	69.0	67.8	65.9	65.9	65.5	65.5	63.8	63.1	64.0	64.0	64.0	64.2	63.9	62.5	59.4	50.6	47.1	34.6	33.9	33.3					
都市計画法による適用区域	市価格	1,103	1,103	1,103	1,103	1,103	1,135	1,073	1,001	1,007	967	1,026	1,026	1,026	1,026	1,026	1,026	1,013	1,014	671	639	667	648	627	582	572	437	448	441		
その他の区域	市価格	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	102.9	97.3	90.8	91.3	87.7	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0	91.8	91.9	60.8	57.9	60.5	58.7	56.8	52.8	51.9	39.6	40.6	40.0		
市街化区域	市価格	2,352	1,343	1,288	1,298	1,351	1,301	1,292	1,292	1,407	1,368	1,367	1,365	1,365	1,365	1,365	1,365	1,419	1,320	1,365	1,385	1,345	1,140	1,027	713	706	690				
その他の区域	市価格	100.0	100.0	100.0	57.1	57.1	54.8	56.2	57.4	57.4	55.3	55.9	54.9	59.8	59.8	58.1	58.1	58.0	60.3	56.1	58.0	58.9	57.2	57.2	48.5	43.7	30.3	30.9	29.3		
市街化区域外	市価格	1,227	1,227	1,227	1,227	1,122	1,152	1,065	989	999	906	1,005	1,005	1,005	1,005	1,005	1,005	1,001	988	986	986	986	986	986	621	516	509	498	344	336	319
市街化区域外の市町村	市価格	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	91.4	93.9	86.8	80.6	81.4	73.8	81.9	81.9	81.9	81.9	81.9	81.6	80.5	80.4	55.9	40.4	40.6	42.5	42.1	41.5	40.6	28.0	27.4	26.0	
市街化区域	市価格	10,780	2,550	2,550	2,550	2,550	2,550	2,280	2,280	2,280	2,280	2,280	2,280	2,280	2,280	2,280	2,280	2,391	2,164	2,447	2,037	10,790	10,790	10,779	6,407	8,214	8,214	7,563			
農用地区域	市価格	100.0	23.7	23.7	23.7	23.7	23.7	21.2	21.2	21.0	21.6	22.6	22.6	22.7	22.7	22.7	22.7	22.2	20.1	22.7	18.9	100.1	100.1	100.1	100.0	59.4	76.2	70.2			
農用地区域外	市価格	466	474	476	471	475	495	491	487	481	455	493	442	471	463	456	446	442	439	428	422	412	401	426	497	419	415				
農用地区域外の市町村	市価格	100.0	101.7	102.1	101.1	101.9	106.2	105.4	104.5	103.2	97.6	105.8	94.8	101.1	100.4	97.9	95.7	94.8	94.2	91.8	90.6	88.4	86.1	91.4	106.7	88.4	89.1				
農用地区域外	市価格	100.0	99.4	112.9	106.4	96.7	93.6	94.3	92.4	90.1	86.2	85.8	85.8	82.8	81.5	85.6	88.7	88.1	87.3	84.4	86.9	99.2	111.5	77.4	77.4						

#### 4. 使用目的変更（転用）田畠売買価格

調査地旧市町村の使用目的変更（転用）田畠売買価格の地域別、用途別の平均価格について示したのが表IV-1である。また、年次別（平成元年以降）について示したのが表IV-2、IV-3である。

表IV-1 調査地旧市町村の使用目的変更（転用）田・畠売買価格

(3. 3 m<sup>2</sup>当たり、単位円)

区分		用途別	住 宅 用	商業・工 場 用	国 県 道・高 速 道・ 鐵 道 用	学 校・公 園・ 公 立 病 院・公 民 館 等 公 共 施 設 用	そ の 他
都 市 計 画 法 に よ る 線 引 き 指 定 が 行 わ れ て い る	市 街 化 区 域	田 平成25年	124,000 ( 6 )	130,000 ( 4 )	100,000 ( 1 )	—	—
		田 26年	124,800 ( 5 )	133,333 ( 3 )	100,000 ( 1 )	—	—
		前年対比	100.6 %	102.6 %	100.0 %	—	—
		畠 平成25年	124,000 ( 6 )	130,000 ( 4 )	90,000 ( 1 )	—	—
		畠 26年	124,800 ( 5 )	133,333 ( 3 )	90,000 ( 1 )	—	—
		前年対比	100.6 %	102.6 %	100.0 %	—	—
	市 街 化 調 整 区 域	田 平成25年	47,157 ( 11 )	56,667 ( 3 )	37,950 ( 2 )	—	—
		田 26年	46,873 ( 10 )	60,000 ( 2 )	37,950 ( 2 )	—	—
		前年対比	99.4 %	105.9 %	100.0 %	—	—
		畠 平成25年	45,455 ( 11 )	56,667 ( 3 )	26,600 ( 2 )	—	—
		畠 26年	45,000 ( 10 )	60,000 ( 2 )	26,600 ( 2 )	—	—
		前年対比	99.0 %	105.9 %	100.0 %	—	—
行 わ れ る 都 市 計 画 法 に よ る 線 引 き 指 定 が 町 村	その他の区域	田 平成25年	31,163 ( 17 )	36,045 ( 6 )	40,000 ( 1 )	—	—
		田 26年	29,986 ( 16 )	33,254 ( 5 )	40,000 ( 1 )	—	—
		前年対比	96.2 %	92.3 %	100.0 %	—	—
		畠 平成25年	28,621 ( 17 )	33,993 ( 6 )	40,000 ( 1 )	—	—
		畠 26年	27,285 ( 16 )	30,792 ( 5 )	40,000 ( 1 )	—	—
		前年対比	95.3 %	90.6 %	100.0 %	—	—
	都 市 計 画 法 に よ る 線 引 き 指 定 が 町 村	田 平成25年	32,636 ( 47 )	29,407 ( 14 )	3,333 ( 14 )	5,000 ( 9 )	—
		田 26年	32,803 ( 43 )	36,054 ( 13 )	3,333 ( 14 )	3,600 ( 7 )	3,300 ( 1 )
		前年対比	100.5 %	122.6 %	100.0 %	72.0 %	—
		畠 平成25年	33,365 ( 54 )	26,200 ( 13 )	1,689 ( 14 )	1,606 ( 9 )	—
		畠 26年	33,929 ( 51 )	33,153 ( 14 )	1,689 ( 14 )	1,600 ( 7 )	1,650 ( 1 )
		前年対比	101.7 %	126.5 %	100.0 %	99.6 %	—
合 計 平 均	合 計	田 平成25年	41,067 ( 81 )	48,814 ( 27 )	14,587 ( 18 )	5,000 ( 9 )	—
		田 26年	40,311 ( 74 )	50,216 ( 23 )	14,587 ( 18 )	3,600 ( 7 )	3,300 ( 1 )
		前年対比	98.2 %	102.9 %	100.0 %	72.0 %	—
	平 均	畠 平成25年	40,139 ( 88 )	47,483 ( 26 )	11,491 ( 18 )	1,606 ( 9 )	—
		畠 26年	39,524 ( 82 )	47,421 ( 24 )	11,491 ( 18 )	1,600 ( 7 )	1,650 ( 1 )
		前年対比	98.5 %	99.9 %	100.0 %	99.6 %	—

(注) : ( )内の数字は、その項目の記入地区数

表IV-2 旧市町村の使用目的変更（転用） 田の売買価格の推移

(3. 3m<sup>2</sup>当たり、単位円、指數 H元年=100)

表IV-3 旧市町村の使用目的変更（転用）

(3. 3 m<sup>2</sup>当たり、単位円、指數 H元年=100)

## 5. 樹園地売買価格

樹園地を樹園地として売買（立木含む）された価格について示したのが、表V-1である。

表V-1 樹園地を樹園地として売買する価格

(10a当たり、単位千円)

区分	樹園地別	柑橘類	リンゴ	その他
都市計画法の線引き 指 定 市 町 村	成 園	-	-	-
	未成園	-	-	-
同上以外の市町村	成 園	-	-	-
	未成園	-	-	-
平成12年	成 園	-	-	900 ( 1 )
	未成園	-	-	-
13年	成 園	-	-	900 ( 1 )
	未成園	-	-	-
14年	成 園	1,000 ( 1 )	-	900 ( 1 )
	未成園	700 ( 1 )	-	-
15年	成 園	800 ( 1 )	-	900 ( 1 )
	未成園	600 ( 1 )	-	-
16年	成 園	-	-	-
	未成園	-	-	-
17年	成 園	-	-	-
	未成園	-	-	-
18年	成 園	-	-	-
	未成園	-	-	-
19年	成 園	700 ( 1 )	-	-
	未成園	500 ( 1 )	-	-
20年	成 園	700 ( 1 )	-	-
	未成園	500 ( 1 )	-	-
21年	成 園	700 ( 1 )	-	-
	未成園	500 ( 1 )	-	-
22年	成 園	700 ( 1 )	-	100 ( 1 )
	未成園	500 ( 1 )	-	-
23年	成 園	700 ( 1 )	-	100 ( 1 )
	未成園	500 ( 1 )	-	-
24年	成 園	700 ( 1 )	-	100 ( 1 )
	未成園	500 ( 1 )	-	-
25年	成 園	700 ( 1 )	-	100 ( 1 )
	未成園	500 ( 1 )	-	-
26年	成 園	700 ( 1 )	-	100 ( 1 )
	未成園	500 ( 1 )	-	-

\* ( ) 内の数字は、記入地区数

\*25年度柑橘系の成園・未成園とも「温州ミカン」、他の成園は「梅」